



NPO法人ジャパンデンタルミッション

海外活動報告書

場所 フィリピン共和国・カオハガン島

期間 2015年2月6日～2月11日

参加メンバー

(上段左から) 瀬野 耕司(D), 中辻 孝一(T), 中井 知己(T), 佐伯 由依(V), 岡本 朋子(H)

がト^ク(島民), 大西 富子(H), 河内 光明(T), 上崎 秀美(D), 瀬野 陽萌(V)

(下段左から) 矢沢 優菜(D), 小松史枝(H), 伊藤 晴夫(V), 沢田 宗久(D), 梶井 友三郎(D)

三輪 愛子(H), 望月 知未(H)



D: Dentist, T: Technician, H: Hygienist, V: Volunteer

活動内容

2月6日（金曜日）

今回の活動は、関西国際空港から12名、成田空港から4名の参加となり、内訳はドクター5名、技工士4名、歯科衛生師4名、ボランティア3名の計16名である。セブのマクタン空港で関西組と成田組が集合し、車と船に乗継いでカオハガン島へ出発。満月に近かったため、夜空も明るく、月光が海に反射して綺麗な夜景の中、22時過ぎにカオハガン島に到着。

夕食をとり、上崎先生のリーダーの下、明日からの活動内容と準備のミーティングを行った。12時に消灯となり就寝。

2月7日（土曜日）

朝食はJDMタイムで、通常よりも30分早い7時半からの朝食を準備してくれた。カオハガンのスタッフに感謝です。

9時から診療準備を行い、いよいよ診療がスタート。今回の主な目的はデンチャー作成とセットである。すでに14名の予約が入っている。午前中から多くの患者が待っており、チェックを終え、抜歯または充填治療を行う。いつもの事だが、抜歯を希望する患者が多い。ドクターは5名のため、1名がチェック、2名が抜歯担当、2名がCR担当に分かれて行いました。

午後は患者も少なめであったが、カオハガン以外の島からの患者が来ていた。今日は夕食後にわたあめ製造機で、ストロベリー味やメロン味などの飴玉からわたあめを作り、おいしく頂いた。



2月8日（日曜日）

今日も9時から診療を開始。診療所のランガイホール前には患者さんが数人待機している。カオハガン以外の島の人が多いようだ。天候も良好で診療所の中も暑い。スタッフみんな、汗をかきながらの治療に取り組んでいた。そのなかでも笑顔が見られた。



午後はいつもより患者が少なく、ゆったりとした診療であった。

夕食時に恒例のたこ焼き作りを行った。ボランティアチームがメインとなり、たこ焼きの準備をした。炭火焼で作ったたこ焼きはとてもおいしく、みんなにも好評で満足気だった。島で食べるたこ焼きは格別だ。



2月9日（月曜日）

今日は月曜日のため、小学校での検診の日。小学校に行くチームと、診療所に行くチームに分かれ活動を開始しました。小学校へはドクター2名、衛生師2名とカメラマン1名の計5名が行き、子供たち120名の歯をチェックしました。約2/3の子供は治療が要らなく昔に比べ良い歯をしている。39名の子供は診療が必要で、午後から診療を行った。

しかし、診療に来なかった子供も多く、これには対策が必要だと感じた。この日は小学校でイベントもあり、お揃いのピンクの衣装をまとって、中には口紅やアイシャドーをしている女の子も見られました。とてもお似合いでかわいかった。

また、午後には小学校でドネーションを行い、続いて衛生師によるTBIを行った。榊井先生が英語通訳してくださり、その英語を学校の先生がビサヤ語に訳し、面白おかしく伝えてくださり、盛り上がった中で終わることができた。



デンチャーは今日が山場だったが、4名の技工士さんが頑張ってくれたため、当初予定していた患者数以上のデンチャーを作成することができた。夕食時のミーティングで、明日の最終日の打合せを行った。



2月10日（火曜日）

今日は最後の診療日。午前中に診察を行い、数名の患者さんのデンチャーセットも終了。その後、機材の梱包や在庫チェックを行い、予定通り昼前にすべて終了。

昼食を済ませた後は各自休憩を取り、海へ出かけたりのんびり休息をとった。3時半からは恒例の運動会を行った。今回新たな競技として、ジャイアントバルーンを使用した大玉送りを試みた。リレー、スプーンリレー、玉入れ、大玉送りそして最後に綱引きを行い、盛大のうちに運動会を終了できた。今回も子供たちの明るく無邪気な笑顔が印象的だった。



2月11日（水曜日）

朝6時に母屋に集合し、朝食は取らずに船に乗り込んだ。潮が満ちてきていたので海の中を歩かずに船に乗り込めた。マクタン空港でみんな揃って朝食を済ませチェックイン。

関西組、成田組に分かれそれぞれ帰国。みんな無事に帰宅できた。

最後にボランティアの「かきくけこ」を記載しておきます。

「か：感謝、き：気配り、く：工夫、け：健康、こ：行動力」

リーダー総括

今回のミッションは、

関西から12名、成田から4名総勢16名で催行されました。

2月の渡比の最大のテーマは 義歯づくりです。

4名の歯科技工士の参加もあり事前予約、現地来院、修理、リベース、微調整を加えると総数50床以上におよびました。食事、休息の時間も惜しんで義歯作製にあたってくださいました皆さんに感謝です。

また、今回参加してくださった トムさんの英語通訳により媒体教育もいつも以上に盛り上がり効果的だったようです。

例のごとく、歯科医師、衛生士、ボランティア、全員の協同作業により、成功裡にミッション完遂までサポートしていただいたことを感謝して報告を終えます。

Feb,17,2015 上崎秀美

データ

治療結果

	合計
抜歯	213 本
CR	39 本
セメント	16 本
サホライド	本
根治	本
SC	21 人
義歯修理	3 人
その他	1 本
人数	274 人

	大人	子供	合計
抜歯	195本	18本	213本
CR	29本	10本	39本
セメント充填	8本	8本	16本
デンチャー	23人	—	23人
デンチャー修理	3人	—	3人
リベース	2人	—	2人
検診(チェック)	2人	3人	5人
学校検診	—	120名	120名
調整	1人	—	
スケーリング	21人	—	21人
人数	136名	138名	274名